

島内各地で春祭りが行われました

春を迎え、今年も島内各地で春の祭礼が行われました。当財団が把握している限りでは、4月だけで85集落のお祭りが行われています。南片辺では前夜祭に三匹獅子が登場したり、北田野浦の御礼智神社祭礼行事（佐渡市民俗文化財）の中で、風流（ふりゅう）踊の形式を色濃く残す花笠踊りが行われるなど、独特の芸能も行われていました。

■ 鬼太鼓団体の現状調査を実施しています

当財団では、令和4年度から佐渡市内の鬼太鼓団体の現状を把握するための調査を進めています。各団体への直接の聞き取り調査・Webフォームを用いた調査において、人数・世代・道具など約40項目の質問で現状把握に努めています。

これまでの調査を通じて、各鬼太鼓団体が共通の課題を抱えていることもみえてきました。各団体の横のつながり等を創出し、情報の交換および共有、意見交換の場を設ける「佐渡鬼太鼓連絡協議会（仮）」のネットワーク化を模索しております。また、調査の過程で各団体にその意向等を伺っているところです。



▲新穂舟下鬼太鼓



▲南片辺三匹獅子



▲北田野浦 花笠踊り

佐渡芸能に触れてみる1時間
芸術公園とミニワークショップ

6/8日 14:00～15:00
佐渡民芸会
6/29日 14:00～15:00
鬼太鼓
7/13日 14:00～15:00
野浦双葉座
8/10日 14:00～15:00
新青座
8/11日 14:00～15:00
新青座
8/31日 14:00～15:00
新青座
9/7日 14:00～15:00
新青座

500円

「佐渡芸能に触れてみる1時間」(全11回)を開催中です

6月から11月まで、当財団が、佐渡の芸能を多くの方に見ていただき体験する取り組みである「佐渡芸能に触れてみる1時間」が開催中です。佐渡は金山の繁栄に伴い日本全国の様々な文化・芸能が流入し、芸能の宝庫とも呼ばれます。このイベントでは全11回にわたり、1時間の中で、それぞれの芸能の解説・上演および実際にミニ体験をすることができます。

ぜひ周りの皆様にもこうした機会があることをお知らせください。

6/29	「春日の鬼の勇壮さ」春日鬼組	9/14	「笑うということ」佐渡鷺流狂言研究会
7/13	「信仰と芸能」野浦双葉座	10/19	「高速打ちのポイント」姐櫓
8/10	「佐渡に残っていた流派」佐渡鷺流狂言研究会	11/14	「旧山本家と文弥人形」真明座 ※オンライン配信のみ
8/11	「能と鬼太鼓」吾湯鬼太鼓保存会	11/16	「男春駒とは？ 文弥節とは？」相川の春駒猿八支部
8/31	「佐渡弁の魅力」新青座		
9/7	「両津芸妓の所作」両津芸妓舞保存会		



◀ 開催情報は
財団HPにて

佐渡の文化・芸能を支援する、賛助会員を募集しています!!

佐渡文化財団では、研究・調査、文化・芸能の普及活動等をご支援いただける賛助会員を募集しています。

賛助会員に申し込んでいただいた方には特典として、ニュースレターの送付をはじめ、メール等での情報提供を行っています。

会費は個人1口2,000円、団体・法人1口5,000円です。何口でも、お申し込みいただけます。ご賛同いただける方のご支援をお願いいたします。

▼財団HP通信販売



杉山民友会の上演・WS・解説を通し、佐渡民謡を深めていただきました。

「佐渡芸能に触れてみる1時間」第1回が開催されました。佐渡民謡・杉山民友会による上演とWS（ワークショップ）が行われ、観光客や市民など約30名が「あいぽーと佐渡」に集まりました。

演目は、相川音頭・両津甚句（芸妓踊り）・相川甚句・おけさ流し（ジャンピングおけさ）・佐渡おけさの5曲で、演目の見どころを簡潔に紹介し、最後は全員で佐渡おけさを体験しました。杉山民友会らしい楽しい演出や三味線の技巧など、お客様は佐渡民謡をいつも以上に楽しんでいました。

アンケート分析では、佐渡芸能に対する意識変化を捉えてゆきます。前日まで行われた「宵乃舞」鑑賞の観光客のお客様は、佐渡民謡について理解を深めたり、団体と交流する時間にできたそうです。次回は6/29(日)春日鬼組の鬼太鼓です。今後のスケジュールをご確認いただき、ご参加ください。



▲早乙女による田植えの様子



▲拝礼とお神酒を捧げる北村さん

国の重要無形民俗文化財「車田植」への援助について

5月23日に、北鶴島集落で、伝統的な田植え仕舞儀礼である車田植が行われました。初めに当主の北村さんにより拝礼とお神酒が捧げられ、釣鐘型の田んぼの三方から早乙女が田に入っていきます。3把の苗が最初に植えられ、同心円状に後ろに下がりながら苗が植えられていきました。畔から早乙女と子どもたちによる田植え唄が唄われるなか、一連の行事はおよそ1時間半をかけ終了しました。

車田植は、佐渡北鶴島と岐阜県高山市のみに残る貴重な習俗で、北鶴島の車田植は国の重要無形民俗文化財に指定されています。

■ ふるさと納税返礼品「『佐渡の車田植』コシヒカリ」受付開始!

「佐渡の車田植」はたいへん古い習俗ですが、継承しているのは高齢の北村さんおひとりで、後世への継承が課題となっています。

この儀礼を守るため、佐渡市ふるさと納税を活用して継承につなげていく取り組みを行っています。返礼品として「『佐渡の車田植』北村家のコシヒカリ3kg」をお選びいただくと、その売り上げが「佐渡の車田植保存会」に入り、保存継承活動に利用されます。詳しくは当財団のホームページをご覧ください。

8/3(日) 新潟県文化祭2025開幕イベントが佐渡で行われます

当財団は実行委員会として参画しています。新潟県の文化祭として「優美高妙」をテーマに県内や佐渡の工芸品展示、また様々な演出で鬼太鼓や佐渡民謡、鼓童や能登の御陣乗太鼓もご覧いただけます。ご家族ご友人とお誘いあわせの上どうぞお申込み下さい。

開催情報

- 8月3日(日)アミューズメント佐渡 13:00~15:45 (予定)
- 無料/自由席 (事前申込による入場整理券が必要)
- 6/4(水)から募集開始
bunkasai@n-story.jp へお申込み下さい。

佐渡文化財団の活動、和楽器貸出、通信販売など詳しくはコチラから

